

(様式第 4 号)

個人情報等の取り扱いおよび運営に関する計画書

事業者名	
------	--

個人情報等の取り扱いおよび運営について

以下、本事業における個人情報等の取り扱い及び運営に関して、にチェックをし、必要に応じ記入してください。

仙台市との個人情報データの受け渡しおよび搬送について

保険年金課での直接受け渡しが可能である。

データの運搬方法(具体的に記載): _____

実施報告および利用勧奨実績報告については、仙台市の定める内容で作成し、提出の際は、安全かつ速やかに提出できる。

守秘義務について、高齢者の医療の確保に関する法律第30条にもとづいて事業所内で対策を徹底している。本事業を通じて知り得た情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他適正な管理のために必要な装置を講じている。

個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律およびこれに基づくガイドライン等を遵守している。また、事業者の個人情報保護責任者は、仙台市が行う「仙台市個人情報セキュリティ研修」を受講している(予定がある)。※研修については3年ごとの受講が必要であり、令和3年度以降(令和3年4月1日以降)に受講していることが必要である。ただし、情報セキュリティに係る所定の認証(ISMAP、ISMAP-LIU、ISMS)を取得している事業所については、研修受講を免除する。

研修受講済みまたは受講予定あり (受講日: _____)

研修受講免除 (取得している認証: _____)

内定した場合には、仙台市で行う個人情報の管理に関する実地調査※を受ける。

※法令で守秘義務が課せられている職種の者が個人情報保護責任者の場合は、実地調査及び研修受講は免除となる。

個人情報に係る情報システム処理を行う場所において、ISMSを取得している場合は、実地調査のみ免除となる。

業務の再委託※や、第三者への情報提供を、(行う / 行わない)

※再委託を行う場合は、様式第5号の提出を行うこと。また契約前に仙台市の事前の承認をうけなければならない。

対象者からの要望・苦情への対処(窓口の明確化・記録等)について具体的に記入ください。

災害時、緊急時の対策について具体的に記入ください。

○以下に、事業者内での個人情報の取扱いや保管方法について記載してください。(※内定事業者に対しては、実地調査を行うため、簡潔に記載をお願いします。)

※本業務においてクラウドサービスを利用する場合は、下記にもご回答ください。

○本市が求めるクラウドサービスの内容

個人情報を閲覧できるシステム管理者等がサービスを利用する際のログイン方法に、どのような複数要素認証を採用しているか：

クラウドサービスの利用に係る法律関係は、国内法が適用されている。

裁判管轄として国内の裁判所が指定されている。

バックアップを含め、データが保存されるデータセンターのリージョンは国内のみである。

管理端末とクラウドサービスが提供するサイバー空間に至る情報の流通経路全般にわたり、通信が暗号化されている。

クラウドサービス上に保存されるデータが暗号化されている。

契約終了時におけるクラウドサービスに保存したデータの消去方法(NIST SP800-88 の purge レベル以上のデータ消去必須)：

クラウドサービスに対応したセキュリティ認証を取得している。

(ISMAP ・ ISMS(ISO/IEC 27017))

★事業開始後に個人情報等の受け渡し及び搬送、個人情報保護に関する計画について変更がある場合は、事前にこの様式第4号を提出ください。